

「二里小学校コミュニティ・スクール」の取組について

令和7年2月

コミュニティ・スクールとして、「地域とともに」ある学校を目指し、地域の協力を得ながら様々なことを学習しています。以下、学校だよりで紹介した学習等の様子です。

新1年生 35 名が入学。よろしくお願いします！！

12日（金）、さわやかな陽気に包まれた中、本年度の入学式を行いました。ほぼコロナ禍前の従来型の入学式で、子供たちは多くのご来賓の皆様と保護者の皆様に見守られながら、呼名の際はしっかりと返事をして、立派な姿で入学式に臨むことができました。式辞では、本校の校訓である「心きびきび 精一杯」が意味していることについて話したところです。希望と期待に胸を膨らませている子供たちが、一日も早く学校に慣れて、楽しい毎日が送れるように、職員と上級生で、サポートしていきたいと思います。保護者の皆様はもちろん、地域の皆様とも力を合わせ、笑顔であふれる学校づくりに力を尽くしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。1年生はやっぱり、かわいかです。



歓迎の言葉を述べる6年代表

【班別登校】 交通ルールを守り、安全に歩こう。 ※ 集合時刻も守りましょう！！
本校では、各学期の初めに班別登校を行っています。新1年生に歩き方や気を付けるところなどを知ってもらうこと、見守り隊の方々への挨拶がきちんとできるようになることなどが目的です。二里町は交通量が非常に多いです。1件の事故も起こさないよう、繰り返し声を掛けながら自分で安全を確保できる力を付けさせたいと考えています。また、集団での行動です。集合時刻を守り、揃って登校できるよう気を付けてほしいです。



見守り隊の皆様、お世話になります



車道から離れて、一列で歩行

おはなししゃぼん玉、楽しんでます

今年も読み聞かせボランティアの方々に、月2回本を読んでもらうことになっています。14日（火）に第1回目を行いました。子供たちは、毎回どんな本を読んでもらえるのか楽しみにしていて、目と耳でしっかりと本の世界に浸ることができています。



横断や自転車の乗り方を学びました

二里駐在所の上田さんと3名の交通指導員さんに来校いただき、交通安全教室を開きました。横断歩道での確認の仕方、自転車に乗る時の注意と点検などについて詳しく説明していただきました。二里小校区は交通量が多いので、特に安全意識を高めたいです。



原子力防災、水防集団下校訓練

原子力災害時の屋内避難と水害等に備えた集団下校の訓練を行いました。災害はないことが一番ですが、万が一のために、適切な対応方法を身に付けておくことが重要です。集団下校では、見守り隊の皆様にも来ていただき、安全確認をしながら一緒に下校しました。



5年生、すみやま棚田で田植え体験

二里小学校5年生での恒例となっている、すみやま棚田での田植え体験を、6月4日に行わせていただきました。何度訪れても、澄んだおいしい空気と水が張られた初夏の美しい棚田の風景に迎えられ、心まできれいにしてもらうような感じがします。あじさいの花もとってもきれいでした。子供たちは、田んぼの土の

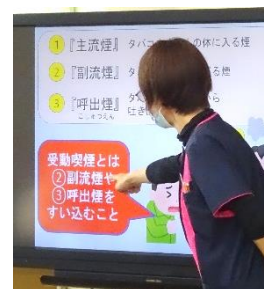


感触を楽しみながら大はしゃぎでしたが、苗を植える際には、炭山地区の方に丁寧に教えていただきながら、一株一株慎重に植えていきました。田植えが完了すれば、本格的な米作りのスタートです。水の管理や除草など、いろいろな作業が続いていきますので、どんな風にしてお米まで出来上がるのか、継続して学んでほしいと思います。



6年生「防煙教室」

6年生で、たばこの害について学ぶ「防煙教室」を行っていただきました。学校薬剤師の先生から、様々な病気にかかるリスクが高まることや、たばこを吸っている本人だけでなく、周囲の人にも影響があることを教えていただきました。皆、真剣な表情でしたよ。



クラブ活動も楽しんでいます

4年生以上の同好の児童をもって組織することとなっているのがクラブ活動で、本校は8種類のクラブ活動を行っています。どんな活動をするのかみんなで話し合い、協力して取り組むことで、学校生活をより楽しく充実したものにすることができます。



外部講師の先生による「茶道クラブ」

芸術の秋 ～1, 2年生の「消防スケッチ会」～

本校での秋の恒例学習となっている「消防スケッチ会」を伊万里有田消防本部のご協力により、10月1日に開催しました。消防車と救急車を持ってきていただき、スケッチの前には、救急車の中を見せてもらったり、消防車に載せてある色々な道具を紹介していただいたりしました。正直言うと、どちらにもお世話になりたいのではないのですが、子供たちは、はたらく車が大好きです。興味津々で装置をのぞき込んだり、消防士さんにいろいろと尋ねたりしていました。その後、自分が描きたい方を選んで、スケッチをしました。車全体の特徴を捉えて描いている子が多かったですが、赤色灯やホース、梯子など細かなところまで、詳しく描いている子もいましたよ。完成が楽しみです。



消防車をスケッチする子供たち



救急車に乗せてもらいました

おいしいお米ができるまで

10月3日に予定していた炭山棚田での稲刈りでしたが、前日からの雨で中止となってしまいました。その代わりとして、炭山地区の木寺さんに学校に来ていただき、米作りについて講話をしていただきました。春に田植え体験をさせてもらっていたので、稲刈りも何とかやりたかったのですが、天候には勝てずに教室での学習となりました。木寺さんには、種まき、育苗から田植え、稲刈りまでの作業について詳しく話していただきました。子供たちの質問に答える中で、水の管理や稲の害虫などに気を遣うこと、草刈りの作業が結構大変なことなどを教えていただきました。子供たちが体験するのは、ほんの一部であり、途中が大変なのだと改めて感じたところです。



刈ってきた稲を手に話をされる木寺さん



稲架(はさ)掛けの説明

精一杯戦った運動会。たくさんの応援に感謝します!!

先日の運動会には、保護者、ご家族、そして地域の皆様に来校いただき、たくさんの熱い応援をいただく中で、盛会のうちに終了することができました。子供たちは練習の成果をしっかりと発揮し、懸命に頑張っていたと思います。とても大切な経験を一つ積み上げることができました。結果も大事ですが、そこに至るまでの努力と力の限り精一杯取り組むことが、より大切です。今年の運動会も「◎」でした。



全校児童団体競技「大玉転がし」



低学年「レッツダンス!チェッコリ玉入れ」



中学年「みんなでグルグル!?台風目」



高学年「ソーラン節」

1、2年生 秋の国見台公園を散策

雨のため中止となった遠足の代わりとして、国見台公園へ散策に出かけ、秋色に色付き始めた林の中で木の実を探したり、芝生公園で走り回ったり、新しい遊具で遊んだりして自然を満喫しました。さわやかな晴天の下、子供たちのにこにこ笑顔がたくさん見られ、よかったです。



5年生 農業用水の学習でダム見学へ

米作りの学習として、田植え体験や稲刈りの講話などを行ってきましたが、今回は、農業用水について学ぶため、嘉瀬川ダムと川上頭首工の見学に行きました。

炭山棚田保存会の木寺さん方にお世話いただき、めったに見ることのないダムの内部なども見学させてもらいました。



ま・ご・は・や・さ・し・い ??

この言葉を聞いてピンときた方は、「食」に対して関心の高い方ではないかと思います。実は、健康づくりに適した食品の頭文字を並べたものが、タイトルの言葉になるのだそうです。先日行った育友会主催の給食試食会で、栄養教諭の三好先生（普段は東山代小勤務）に教えていただきました。皆さん、分かりますか？ 答えは、「豆、ごま、わかめ、野菜、魚、しいたけ、いも」です。ただ、よく見ると、並んでいるものは、子供たちが苦手な食品も多いようです。三好先生は、無理して食べさせるのではなく、買い物と一緒に掛けて食品選びをさせたり、一緒に食事作りをしたりしながら、食に興味を持たせることなどから始めてはどうかとのアドバイスをされていました。やれそうなことからチャレンジしてみてください。



2年生 町探検に出かけました

主に学校の周りにあるお店等を訪問して、インタビューをさせていただく、2年生の恒例学習「町探検」に出かけました。時間的な制約もあり3つの班に分かれて実施しました。お店があることは分かっていたと思いますが、どんな商品がどのように作られているのか、またどんな願いで仕事をされているのか、直接話を聞いて大変勉強になりました（右写真：西岡しょうゆ店の見学）。



11/19 火災避難訓練を実施

伊万里有田消防署の方にご指導をお願いして、火災避難訓練を行いました。事前に各学級で避難の際の注意点などの説明を聞いた後、家庭科室から出火したことを想定し、実際に玄関前の駐車場へ逃げました。消防士さんからは、どこで火が上がっているかしっかり把握して行動すること、逃げる際に人を押したりすると将棋倒しになって大変危険なので十分気を付けることなどの指導をしていただきました。



5年生 昔の農業道具の体験としめ縄づくり

昔の道具を使っの脱穀などの作業体験とわらを使っのしめ縄づくりを行いました。脱穀作業では千歯こきや足踏み脱穀機を使用しての作業を体験し、唐箕を使った粳と粳穀の選別作業などの体験も行いました。しめ縄づくりでは、より方に大苦戦していましたが、炭山の先輩方に教えていただきながら、何とかしめ縄らしい形に仕上げるのができ、満足気でした。



足踏み脱穀機の作業体験

米作りの体験活動
の締めくくりとして、



自作のしめ縄を持って記念撮影

2学期、無事に終了することができました！！

8月26日に始まった2学期は、直後の29日、30日が台風の影響で臨休となり、また、その後はなかなか涼しくならず夏暑さが続いて、天気に悩まされた感じもしましたが、様々な学習や学校行事を無事に行うことができました。今学期は特に、ふれあい道德と育友会人権・同和問題研修、運動会や日曜参観・バザーなど保護者や地域の皆様にご協力、お手伝いいただく活動が多く、大変お世話になりました。子供たちが地域の皆様に支えられ、見守られながら伸びやかに成長できていることを、大変嬉しく感じると同時に感謝しているところです。ありがとうございました。先日は老人クラブの皆様、玄関に立派な門松を飾っていただきました。皆様もどうか健やかに、よいお年をお迎えください。



たくさんの福が舞い込んできそうです

6年生 「がん教育」講座を受講しました

子供ががんについて正しく理解し、健康と命の大切さについて主体的に考えることができるようにすることを目的として、県の事業として取り組まれている「がん教育」の講座を6年生が受講しました。講師として山代町の西田病院で看護師をされている正木先生にお出でいただき、がんについて分かりやすく解説していただきました。がんとは、遺伝子の変異でおこること、全身病とも言われることなどの概要とがんと闘い高校生で亡くなってしまった患者さんのお話をいただきました。事後の感想では、日本人の2人に1人の割合でかかること、治療法として4つ方法があること、再発してしまうことがあることなどが多く書かれていました。また、一つしかない命を大切にしていきたいと思ったこと、もし周りで患者さんがいたらやさしく寄り添っていきたいといったことなども書いていました。厳しい課題ですが、向き合う必要があります。



1人1人に大切なものを尋ねられました

6年生「薬物乱用防止教室」がありました

この学習は、6年生で毎年恒例となっていますが、それは問題の深刻さを示していることに他ならないと思います。違法薬物などの危険性は、誰でも分かりやすいですが、身近な「お薬」とされるものでも使い方を間違えると大変危険なものになってしまうと言われていいます。それらの危険性や、もし薬物などの使用を勧められた時にはどのように対処したらいいのかなど、学校薬剤師の岡本先生に詳しく丁寧に教えていただきました。興味本位で、安易に薬物に手を出してしまうと、依存症となり取り返しのつかない状態になってしまいます。正しく理解して、自分はもちろん、周りの人も気を付けられるよう今回学習したことを活かして欲しいと思います。薬は、基本的には、毒物であることを忘れないようにしたいと思いました。

この学習は、6年生で毎年恒例となっていますが、それは問題の深刻さを示して



乱用される危険のある薬物などの紹介

「相手の身になる」という感覚を当たり前のものに

4年生が福祉について学ぶために、アイマスク体験と車椅子体験を行いました。どちらの体験にしても、上手に支援・お手伝いをしていくために共通するのは、物理的補助はもとより、相手の身になって考え、心理的な不安に丁寧に対応することだと感じました。障害になりそうなものを察知したら、予め伝え、次にどう動くのかの心構えをもってもらうことで、安心して安全な行動がスムーズに行えます。よく考えたら、障がいのあるなしに関わらず、誰に対しても日常生活の様々な場面で配慮したいことです。子供たちの体験の様子を見ながら、すべての人が住みやすい世の中にするために、当たり前の感覚にしていきたいと感じたところです。



交通指導員、子ども見守り隊、こども110番の家の皆様 いつも、ありがとうございます！！

二里町では、子供たちの登下校の安全確保や見守りをしていただくため、3名の交通指導員の方と子ども見守り隊の皆様が暑い日も寒い日も毎日毎日、熱心に活動していただいています。また、こども110番の家においては、非常時の駆け込み場所として、また、登下校中の見守り等で多くのご家庭やお店にご協力いただいています。お陰様で、大きな事故や事件に巻き込まれることなく、子供たちが安心して生活することができています。何より嬉しいことです。心からの感謝を申し上げます。

皆様、子供たちのこともよくご存知で、やさしく声も掛けていただいています。

本当にありがとうございます。

これからも、どうぞ、よろしくお願いいたします。



ユートク裏側での登校時の見守り



110番の家の目印です

3年生、企業見学で「かねは食品」へ

伊万里市では、児童生徒に市内にある企業についての理解と啓発を図る目的で、市内企業見学事業を行われています。本校でも、3年生が大坪町にある「株式会社かねは食品」を訪問しました。辛子明太子で有名な同社の工場内を見せていただき、たくさんの従業員の皆さんが衛生面に気を配り、一つ一つ丁寧に作業されている様子を見学しました。明太子がコンベアーの上を次々に流れていっており、子供たちは大変驚いていました。



1年生 新入学児童に学校を案内

来年度入学予定の児童、保護者に来校してもらい、本校の説明会を行いました。保護者の皆さんへ学校の概要等を説明する一方で、児童の皆さんには、1年生のお兄さん、お姉さんが学校の中を案内しました。新入学児童の皆さんは興味津々の様子で楽しそうに歩き回っていましたし、案内する1年生もいつもとは違う様子で、頼もしく感じたとのことでしたよ。



不審者対策避難訓練を実施しました

学校では、年に数回、様々な災害や危険等を想定した避難訓練を実施していますが、今回は、不審者が学校に侵入した際の避難等について訓練しました。伊万里警察署生活安全課の方に不審な行動をする人物の役をさせていただいて、子供たちは担任の指示で体育館まで逃げ込む訓練を、職員は実際に110番をする訓練と不審者に対応する訓練を行いました。その後、警察の方に、学校以外の場所での不審者対策として、気を付けたいことの頭文字「いかのおすし」に沿って、一つずつ丁寧に教えていただきました。皆さんは、ご存知ですか？



民生委員、児童委員の皆様によるあいさつ運動

2月14日、気温が低く冷え込みが厳しい中、二里町民生委員・児童委員協議会の皆様によってあいさつ運動を行っていただきました。民生委員、児童委員の皆様には、日頃から本校児童も何かとお世話になっておりますが、子供たちの健全育成の一環としてあいさつ運動をしていただきました。物騒な事案等も起こり、誰にでもあいさつしなさいと言にくい世の中になっていますが、日頃からお世話になっている皆様には、進んで気持ちのよいあいさつができるようになってほしいと願っています。ただ、実際には、地域の中ではまだまだできていない子も多いような感じを受けているところです。大人になっていけば、あいさつの大切さを実感することが多くなりますが、小学生にとっては、訓練が必要な面もありますので、このような機会を設けていただいているのは大変ありがたいことです。まずは、自分の方から先にあいさつができることを目指して、少し勇気を出して頑張ってくださいと思います。保護者の皆様、皆さんの言葉かけやご指導が何より効果的です。よろしくお願いします。



6年生が「茶話会」を開いてくれました

きた職員を招いての茶話会を開いてくれました。内の馬場の池田先生にご指導を受けながらおもてなしの心で、お茶をふるまってくれました。いつもの時間とは違う、静かな時間が流れ、とてもよい一時となりました。大変美味しかったです。感謝!!

6年生が卒業を前にして、これまで関わって



今後の課題

- ・ 思考力、表現力を高めるため、学びを連続的に繰り返し、高めていく意識を持って活動に向き合って欲しい。
- ・ 地域の学習で学んだことを活かして、疑問点をさらに深く学習していく学習や、新しい課題を見つけ出してそれを解決していく学習などにつなげていくことにも取り組みたい。
- ・ 二里町内の新しい学習題材となる人・もの・ことを探求していきたい。